

## 笠工テクノ工房の活動 イノシシの箱ワナの設置をしました。

7月29日（水）電子機械科、電気情報科の笠工テクノ工房班は笠岡市ヘイノシシの箱ワナを贈呈しました。贈呈式には小林市長をはじめ市役所職員、猟友会の方たちも来校されました。また、報道機関からの取材も多くありました。

8月3日（月）電子機械科の笠工テクノ工房班は課題研究の時間にイノシシの箱ワナを自分の手で設置しました。今まで多くの箱ワナを贈呈してきましたが、どんな所に、どのように設置しているか知りませんでした。今回は猟友会の方たちに教えてもらいながら、初めて設置しました。



意外に軽いのです

←実習室から猟友会の方の軽トラに箱ワナを載せて移動しました。今回の設置場所は大島地区です。笠岡市のマイクロボバスで移動しました。

→意外に民家に近い地域に出没するようです。近くの畑にはイノシシよけの柵が設置されており、イノシシの被害の多さが分かります。



イノシシの出没地域です



整地して

←整地したら、箱ワナを置いて、土をかけます。猟友会の方の話では、警戒心の強いイノシシの親はなかなか箱ワナに入らないそうです。



うまそうお

→約1時間でイノシシの箱ワナの設置ができました。イノシシが箱ワナに慣れ入るまでには少し時間がかかるようです。今回の箱ワナの設置で地域のイノシシの駆除に少しでも貢献できたらいいですね。



土をかけて

←エサは米ぬかと白桃です。白桃と言っても、スーパーで売っている白桃に比べて、たいへん大きいです。生徒たちからも旨そうという声が多いです。



設置が終わりしました



足跡だあ!

→ポイントに着くと地面にイノシシの足跡が多くあります。また、山から足跡が続く、ケモノ道も見られます。イノシシの多さが分かります。

←ポイントに箱ワナを置きやすいように地面を掘って整地します。スコップだけでは、根っこやツルがあるので掘れませんが、やっぱり自然の中の作業は大変です。

## かさこくビューアー 第12回 笠工の部活動レスリング部の巻

笠工の部活動をみんなで盛り上げるため、部活動を紹介しています。今回はレスリング部のキャプテンをピックアップ。

Q. レスリング部の情報を教えてください。

A. 現在、3年生2名、2年生5名、1年生7名です。活動は平日4時から6時で、土曜日は9時から11時です。休養日は日曜日です。

3年生は少し少ないですね。

Q. 部の雰囲気教えてください。

A. みんな仲が良く、すこく明るいです。

だから厳しい練習も乗り越えられるんですね。

Q. 日頃どんな練習をしていますか？

A. 実戦練習、体力づくりによって、自分自身を極めています。

厳しい練習で精神的にも成長するのでしょうね。

Q. レスリングの楽しさはどんな所ですか？

A. 投げ技をかけた時や相手を倒した時の気持ちよさです。

Q. レスリング部のあるあるを教えてください。

A. よく鏡の前でポーズをしています。

体を鍛えている人は鏡が好きですね。

Q. 顧問の先生はどんな方ですか？

A. 優しく、そして厳しく指導してくれるとてもいい先生方です。

今年から山本将悟先生も赴任されたのでいいですね。

Q. 部活動で苦労したことは何ですか？

A. 夏になると暑さのせいか、集中力が落ちる事です。確かに道場は暑い。熱中症には気を付けてね。

Q. 全国大会がなくなってどう思いましたか？

A. 今まで何のために頑張ってきたかと思いました。

Q. レスリング部の今年度の目標は？

A. 全国大会出場を後輩たちに託します。3年生は悔しいと思います。先輩の思いに応えてね。

Q. 部で日頃から心掛けていることは？

A. ケガをしないことです。危険なスポーツですから気を付けてね。

Q. どうでもいい質問です。好きな芸能人は？

A. 木村文乃さんです。

ふ〜む…。まだ知らない人でした。帰って調べよう…。



レスリング部  
キャプテン C3 宮川 陸くん

